

第 56 回 もも脳ネット 理事会（コアメンバー会議） 議事録

日 時：2025 年 2 月 18 日（火）19：00～20：00

場 所：川崎医科大学総合医療センター（かわさきコミュニティホール）

出席者：岡山医療センター（森重 MSW）

岡山赤十字病院（岩永医師・寺尾 MSW・橘 MSW・岡崎 MSW）

岡山光南病院（宮森医師・齋藤 MSW）

岡山リハビリテーション病院（鼠尾医師・野津 PT）

岡山市立市民病院（出口医師・兒子 MSW）

岡山労災病院（足立医師・福島管理栄養士、和田 MSW）

岡山協立病院（荒島 PT・宰田 MSW）

岡山博愛会病院（皆木 NS）

都窪歯科（山本医師）

岡山県介護支援専門員協会（丸田 CM）

備前保健所保健課地域保健班（山岡・原田）

岡山市歯科医師会（白髭医師）

かどや歯科医院（角谷医師）

岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

川崎医科大学総合医療センター（井上医師、石山 MSW、桑田 MSW、池田 MSW、永田 MSW）

計 15 施設 29 名（敬省略・順不同）

議 事

1. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について

① 今年度の脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山市立市民病院：出口医師）

- ・ 出前研修は 2024 年 11 月 14 日（木）にハイブリッド形式（老人保健施設備中荘での現地参加と、オンライン参加）で「口腔・栄養管理を理解し豊かな地域社会を目指す」をテーマに脳神経外科 中野由美子医師、整形外科 出宮光二医師、歯科衛生士 中山良子先生より講演を行った。
- ・ 講演には現地 20 名、オンライン参加 40～50 名（30 施設）の合計 60～70 名程度に参加いただいた。今年度から、口腔アセスメント(OHAT-J)を地域連携パスに導入することもあり、歯科関連の各スタッフも対象にした講演を行った。
- ・ 連携強化のための研修会は、2025 年 1 月 19 日（日）に岡山市立市民病院多目的ホールにて開催した。今年度は「脳卒中・骨折の地域口腔栄養連携」をテーマに、午前中に連携強化のための研修会、午後に県民フォーラムを開催した。
- ・ 午前中の「地域連携強化のための研修会」には 52 名の参加者となった。講演内容としては、済生会吉備病院より口腔・栄養管理における多職種との連携について済生会吉備病院で取り組みの講演を行った。
後半のワールドカフェでは、口腔アセスメント (OHAT-J) を地域連携パスに導入することもあり、口腔管理、栄養管理を中心とした題目でグループ討議を行った。
- ・ 午後に開催した「県民フォーラム」は「口腔・栄養管理を理解し豊かな地域社会を目指す：脳と骨を守るお歯なし ロから始まる今後の人生」をテーマに歯科医師、歯科衛生士、脳神経外科医師、整形外科医師より講演を行った。感染症の流行状況により中止または定員を変更することも検討し

ていたが、感染対策を行い従来通りの開催を行った。なお、今回に限り岡山大学病院が主催する「心臓病・脳卒中総合支援センターモデル事業」の啓蒙活動の一環として開催したため、岡山大学病院が費用負担することとなる。

- ・ 感染症に対する県民の意識も強く、今後どのように県民へ普及を行うか課題になってくる。
- ・ 県民フォーラムの広報については、「メディカ」、「さりお」、「市民の広場」等に掲載し 82 名が参加された。6 年前の県民フォーラムと比較すると参加者は減少していた。なお、参加者の男女別にみると女性が多く、また地域別にみると岡山市北区の方が多かった。

② 次年度の脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山労災病院：足立医師）

- ・ 岡山労災病院が次年度の幹事病院を務める予定になっている。脳卒中地域連携普及推進強化事業の幹事病院を受けるにあたり、依頼文を岡山労災病院の病院長宛てに送付してもらいたい。
- ・ 県民フォーラム、ワールドカフェについては 2025 年 11 月に出席講座、2026 年 1 月に県民フォーラムの予定にしている。

2. 脳卒中地域連携パス改訂について（川崎医科大学総合医療センター：横山友徳）

- ・ 2023 年 9 月 20 日から改訂作業を開始し、定期的にチームごとに集まり話し合いを行ってきた。最終の修正ができ次第、もも脳ネットのホームページに掲載予定である。

3. その他

今後の会議日程について

- ・ もも脳ネット運用会議（運用総会）

日時：令和 7 年 3 月 26 日（水）

場所：岡山医療センター

幹事病院：岡山光南病院

- ・ もも脳ネット理事会

日時：令和 7 年 5 月 27 日（火）

場所：川崎医科大学大学総合医療センター（1 階コミュニティホール）

以上